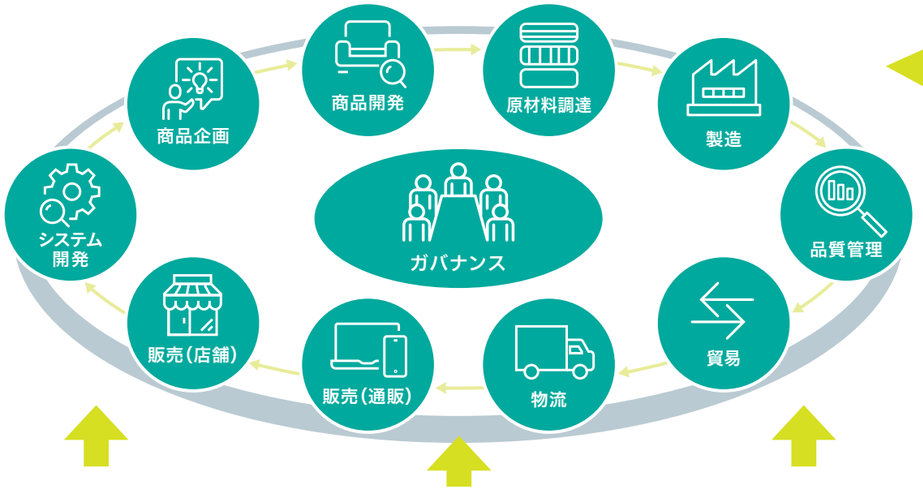
ロマン実現に向けた歩みとともに、世の中の課題を解決し、より良い未来を目指します。

ニトリグループではこれまで「住まいの豊かさを世界の人々に提供する。」ことを共通の企業理念とし、お客様へ「お、ねだん以上。」の商品・サービスを提供すべく企業努力を続けてきました。その過程で生まれたのが、ニトリグループ独自のビジネスモデル“製造物流IT小売業”です。

このビジネスモデルにより、企画から製造、物流、販売に至るまでのあらゆる段階で、これまでのやり方を否定し、改善・改革を繰り返すことで、大幅なコスト削減、適正品質の維持、お客様視点での商品・サービス開発などを実現。これまでにない安さ・品質（機能）・コーディネーションを兼ね備えた「お、ねだん以上。」の価値を提供することで、お客様の豊かな暮らしへの貢献を追い求めています。

さらには、全てを自社でプロデュースするニトリグループだからこそ有する、サプライチェーン全体での統率力、情報収集力、ノウハウを活用することで、常に全体最適から考えた“あらゆる業務の効率化”、“正しいビジネスの追求”が可能です。それらはESG課題への対応や、SDGsに代表される環境・社会課題解決にも貢献できる“新しい価値”の創出に繋がっています。

これからも終わることのないロマン実現に向けた歩みの中で、お客様の「不平・不満・不便」の解決を最優先に考え、行動するとともに、外部環境や時代の変化に目を向け、自ら変化・挑戦し続けることで、企業として持続的に成長しながら、環境・社会価値の創出を拡大し、より良い未来を目指す。ニトリグループらしいサステナビリティ経営を実現します。



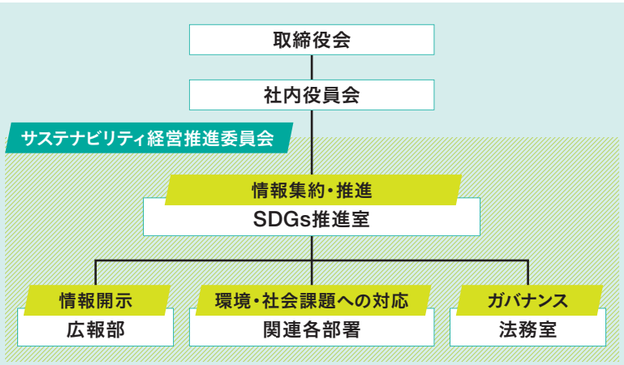
ステークホルダー

環境	お客様	サプライヤー、地域社会、従業員、株主・投資家
天然資源の有効活用による人と自然の共生	安くて価値のある商品がほしい	持続可能な成長をしていきたい
海洋プラスチック問題解決による生態系保全	快適で素敵な暮らしがしたい	未来世代のより豊かな社会の実現に貢献したい
効率的なエネルギー使用によるCO_2排出量削減	安全・安心な商品を買いたい	働きがいと多様性が尊重される職場環境がいい
	人や社会、環境に配慮している企業を選びたい	持続可能な成長が見込める企業を応援したい

お客様起点による、ニトリグループ独自のビジネスモデル“製造物流IT小売業”
世の中の課題に対しても、ビジネスモデルを通じた解決へ

ロマン　住まいの豊かさを世界の人々に提供する。

サステナビリティ経営推進体制



サステナビリティ経営推進委員会の様子

取締役会を頂点としたサステナビリティ経営推進体制の構築

ニトリグループのサステナビリティ、ESG/SDGsへの取り組みを今後より一層強化するため、「SDGs推進室」を新設いたしました。

世界的にESG/SDGsへの取組みが加速する中、ニトリグループにおいても、グローバル展開を加速させ、持続的な成長を続けるためには、外部環境に目を向け、柔軟に対応していくことが必要不可欠であると考えています。

取締役会を頂点としたマネジメント体制の下、SDGs推進室を起点に、これまでの取組み情報の集約・整理と、適正な情報開示、企業として求められる環境・社会課題解決への取組みの拡大を推進してまいります。当社の事業活動を通じたESG/SDGsへの取組みを体系的にコントロールし、より多くの共有価値を創造することで、サステナビリティ経営を追求し続けます。

また、グループ全体で本取組みの重要性を認識し、情報共有・活動促進のきっかけをつくる場として、2019年度より“サステナビリティ経営推進委員会”を立ち上げ、全社横断での定期的なミーティングを開催しています。

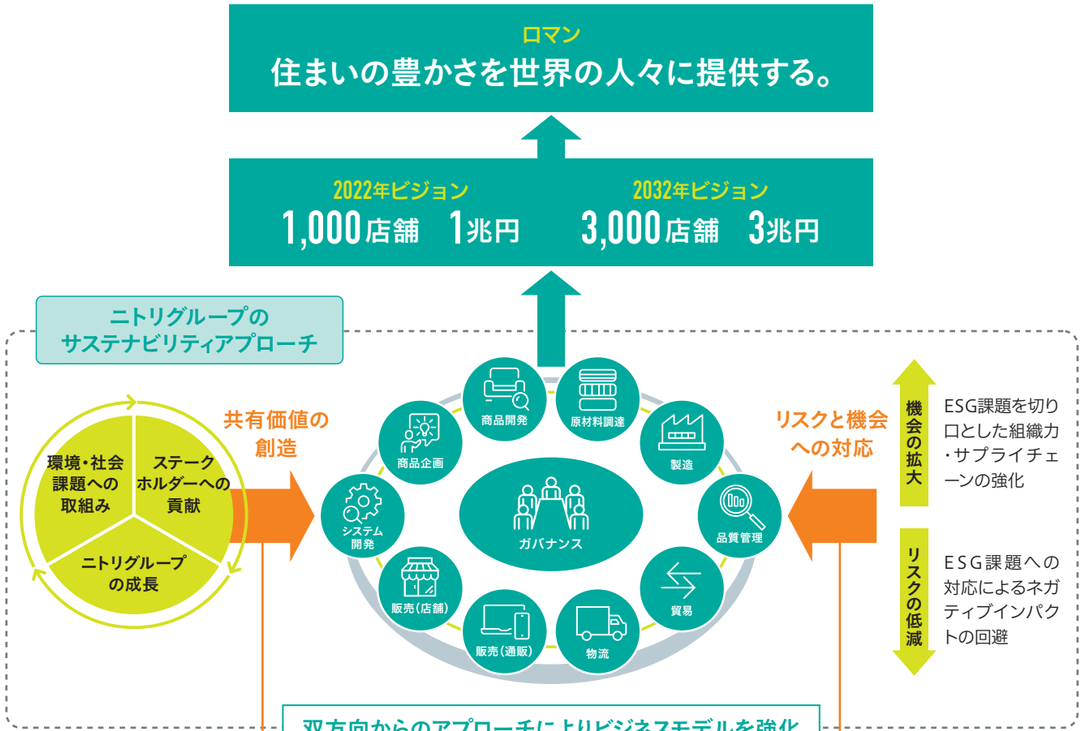
サステナビリティアプローチ　―ロマンとビジョン達成に向けた戦略―

ニトリグループは、ロマンとビジョン（→P1、16）実現のための企業戦略の骨子として、サステナビリティ経営を推進していきます。

“製造物流IT小売業”の活用により、サプライチェーン全体において期待される社会課題解決に取り組み、ステークホルダーとの“共有価値”を創造し、中長期的視野での成長戦略に進化させていくことでロマンとビジョンの実現につなげていきます。

また、不確実性が高まる経営環境のなかで持続的成長を実現するためには、ESG課題への対応による“中長期的な成長を支える経営基盤強化”も重要です。

気候変動をはじめとする環境・社会課題に対し、“リスクと機会”の観点から、国内のみならずグローバルでのESG課題への対応を進め、ビジネスモデルのレジリエンス強化と企業としての社会的責任を果たしていきます。



企画・開発	快適さと環境配慮を両立できる商品による新たな価値提供	P33-34
調達・製造	資源の有効利用と再利用による環境保全と循環型社会形成への貢献	P35-36
調達・製造・品質	「正しい」ものづくりと「責任ある調達」による安全・安心の提供とサプライヤーとの持続可能な成長	P37-38
物流・貿易	輸送効率向上などあらゆる業務の効率化によるCO_2排出量削減と働きやすさの実現	P39-40
販売	店舗網拡大とO2O推進によるお客様の便利で楽しい買い物への貢献	P41
新事業領域	「ライフスタイル総合提案企業」を目指して	P42
人材育成	「多数精鋭」の組織づくり	P43-45
働く環境整備	すべての人々が健康で働きやすい職場環境を目指して	P46
ダイバーシティ	人権と多様性の尊重 ワークライフバランスの充実	P46
地域貢献活動	皆様とともに歩むニトリグループを目指して	P47
ガバナンス	中長期的な成長を支える基盤構築	P48-59
ESG情報	サステナビリティデータブック	P60-62

サステナビリティ重要課題（マテリアリティ）

ニトリグループは、サステナビリティの取り組みをより一層経営戦略と結びつけ、ロマンとビジョン（→P1、16）を実現していくため、「ステークホルダー（→P29）にとっての重要度」と「当社にとっての重要度」の2側面から環境・社会課題を検証し、サステナビリティ重要課題として特定しました。

重要課題（マテリアリティ）の特定プロセス

①課題の認識

サステナビリティ経営推進委員会を中心に環境・社会・経済側面における課題をGRIガイドライン（サステナビリティに関する国際的なガイドライン）、SDGsなどを参照しながら広範囲にリストアップ

②優先度の設定

SRI（社会的責任投資）評価機関からの当社の評価、ステークホルダーへのインパクト、当社事業への重要性などから優先度を設定

③特定

外部有識者との意見を踏まえ、社内役員会及び取締役会での議論を経て、重要課題を特定

サステナビリティ重要課題（マテリアリティ）

ニトリグループが目指すサステナビリティ経営に向けて、取り組むべき7つの重要課題

No.	重要課題（マテリアリティ）	ニトリグループのアプローチ	主に関連するSDGs
1	「お、ねだん以上。」の商品・サービス提供による豊かな暮らしへの貢献	①安さ・適正な品質（機能）・コーディネーションの追求 ②お客様の「不平・不満・不便」の解決 ③暮らしをより豊かにできる新たな価値提供（環境・社会課題解決にも繋がる商品・サービス）	7 9 12 13
2	品質管理の徹底による製品安全・安心の提供	①製造者としての品質管理・製品安全対策 ②サプライヤーへの製品安全文化構築に向けた考え方・取り組みの共有	8 9 12
3	環境に配慮した事業推進	①サプライチェーン全体のあらゆる業務の効率化 ②原材料の余すことのない有効利用 ③技術革新による再生素材の有効利用 ④事業活動によるCO_2排出量の開示と削減対策	7 9 12 13 15
4	サプライチェーンにおける公平公正な取引と人権尊重	①厳しい基準と現地調査に基づくサプライヤー契約 ②サプライヤーとの「真のパートナーシップ」確立 公平公正な取引・人権尊重・労働環境整備など	8 10 12 17
5	地域社会への貢献	①暮らしのインフラ企業として、店舗網拡大とお客様に支持される店づくり ②グローバルな事業展開（出店と雇用創出） ③災害支援・本業以外での社会貢献活動	4 8 9 11 13
6	働きがいのある環境づくりとダイバーシティーの推進	①自己成長を実感できる教育制度 ②幅広い事業領域による多種多様な職種への配転 ③誰もが幸せに、健康で安心して働ける環境づくり	3 5 8
7	実効性のあるコーポレート・ガバナンス	①企業の中長期的な成長を支える基盤構築 意思決定の仕組みと活発な議論ができる土台づくり ②コンプライアンスの厳守 ③強固なリスク管理体制の構築	16 17

SDGsへの取組み

ニトリグループはロマンとビジョンの実現に向けて、お客様起点のビジネスモデルで展開する事業活動を中心に、さまざまなステークホルダーとの価値共創を含めたあらゆる企業活動を通じてSDGsの達成に貢献していきます。

SDGsの17の目標の内、13の目標（3・4・5・7・8・9・10・11・12・13・15・16・17）については特に関連性・親和性が高いと判断し、貢献に向けた取り組みを推進していきます。